

「次世代の学び創造プロジェクト」成果報告

TOA株式会社

1 プロジェクト名

「適切な音環境で質の高い教育機会を子どもたちに」

教育現場のプロと音のプロによる、教室内環境の実態調査と、音による学習効果向上を目指した改善支援策導入へ向けた、研究および共創活動

2 プロジェクトの目的

学校教育現場の音環境に関する現状やニーズをよりの確に把握し、現場に合った音環境改善策を導入するための研究・試行を実施、またその効果を検証する。

3 プロジェクトの実施内容や取り組み

期間	取組内容	詳細	センターの関わり
R3.10～ R4.1	プロジェクト開始に向けた事前協議と準備	プロジェクト詳細計画の共有・改善作業・事前準備	プロジェクト進行に関する助言と事前協議
R4.1～ R4.7	協力校の選択と候補校への説明・協力依頼	研究協力校選択等に関する相談および候補校への説明	実証研究協力校選択や説明・交渉支援
R4.2～ R4.3	予備調査 データ分析・結果公表	教室内音環境と教員の声や喉への影響に関する予備調査	センター所員を対象とした調査の実施支援
R4.6～ R4.10	本調査 データ分析・結果公表	教室内音環境と教員の声や喉への影響に関する本調査	埼玉県内教員を対象とした調査の実施支援
R4.8～ R4.12	協力校での実証研究	実教室における音環境調査及び聞こえに関する調査	実証研究実施支援
R5.2～	データ分析・結果公表	データ分析と結果の公表	情報共有

4 成果と課題

日本国内では極めて珍しい、学校教育現場における、教室内音環境が子供たちの学びや教員の声・喉に与える影響に関する実態調査を実施し、その成果について学会等での公表を開始した。学会での活発な議論や、本プロジェクトを通し教育現場で得られた洞察から、更なる研究活動の必要性を認識した。同時に、学校現場や教育改善に関わる幅広い人たちへの、当該課題に関する周知も必要であると確認した。

近い将来、日本国内の学校教室において、子供たちのより効果的な学びをサポートできる適切な音環境を実現するため、今後も継続的に活動することが重要である。